

平成 29 年 11 月 13 日

中小機構東北と「東北大学スタートアップガレージ」が連携

～ベンチャー創業前支援の体制を強化、ネットワークの形成・拡大～

独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部（略称：中小機構東北 所在地：宮城県仙台市 本部長：高村 誠人）は、東北大学がT-biz内に開設した「東北大学スタートアップガレージ」と連携してベンチャー創業前支援の体制の強化、ネットワークの形成・拡大を図ります。

具体的には、本スタートアップガレージの活動に、中小機構東北が実施している支援メニュー（各種販路マッチングのための事業・ツール、ビジネスの学びの場づくりのノウハウ、各分野の専門的アドバイスなど）を組み合わせ、創業前起業家などに対してサポートを実施し、早期成長を目指します。

<中小機構について>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的な実施機関として中核的な役割を担う経済産業省所管の独立行政法人です。全国9ヶ所に展開する地域本部を通じ、中小企業の発展と地域振興の実現に向け、創業や新事業展開、販路開拓、海外展開、セーフティネットを含む経営基盤の強化をはじめとする中小企業の様々なニーズに対し、経営アドバイス、研修、ファンドを通じた資金提供、共済制度など多様な支援メニューを揃えています。

<T-biz（東北大学連携ビジネスインキュベータ）について>

T-biz（東北大学連携ビジネスインキュベータ）は宮城県と仙台市より事業要請を受け、中小機構が東北大学青葉山キャンパス内に整備した大学連携型起業家育成施設です。大学の研究シーズに基づく起業等や大学と連携しての新事業展開促進を目的とし、常駐するインキュベーションマネージャーが入居企業に対して経営支援や各種マッチング、中小機構ほか各支援機関がもつ支援メニューの紹介・活用等のサポートを行います。入居室数は27室、平成19年9月から入居が開始されこれまでに延べ52の企業が入居、現在17社が入居しています。退去企業35社のうち約8割が事業化に成功しています。

<東北大学スタートアップガレージについて>

東北大学スタートアップガレージは、大学発ベンチャーの創業や新事業の創出を促進する多くの人材の輩出とそれら人材を支える環境が、持続的に創発され連鎖していくようなイノベーション・エコシステムの形成をめざし、東北大学の学部生、大学院生、研究者等の人材に対するアントレプレナーシップ（起業家精神）醸成と起業等の意欲をもつ人材への支援や外部支援人材とのマッチング等をおこなうため、東北大学が一般社団法人MAKOTOを受託者として運営実施するものです。

<本件に関するお問い合わせ>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構東北本部 企画調整部 企画調整課 担当：杉村
住所：宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル6階
電話：022-399-6111